

地球の恵みを、社会の望みに。



# 個人投資家様向け説明会

(証券コード：4088)

当社のカーボンニュートラル広告が2024年日経広告賞 素材・機械・エネルギー部門で最優秀賞を受賞しました！詳細は右のQRコードよりご覧ください。



宇宙が欲しがる  
エネルギーの源

畜産がもたらす地球温暖化や水質汚染などの一因ともなる空気の排せつ物、エアウォータードラッグは、これを有効活用できないかと考え、牛乳由来の新たなエネルギー「炭化バイオメタンの製造をはじめました。カーボンニュートラルな飼料エネルギーとして、工場や車、船などの燃料となるほか、近い将来、宇宙へ飛び立つロケット燃料としての活用が期待されています。私たちは地球の資源を活かした、持続性のあるビジネスモデルを掲げて、社会課題の解決に立ち向かい、カーボンニュートラルの実現に貢献していきます。

# 本日のポイント

## 安定した事業 ポートフォリオ

特定業種の好況不況に左右されない、  
キャッシュカウ事業・産業ガスを基軸に、  
安定した事業ポートフォリオを構築

## 事業の成長性

海外（インド・北米）、デジタル・半導体への  
成長投資を強化

## 安定配当

配当性向は30%を基準とし、これまでの業績  
拡大に伴い、安定的な配当を実施

- 1 会社概要**
- 2 成長領域の拡大**
- 3 社会課題解決に向けた中長期の注力テーマ**
- 4 株主還元・ご案内**

## 1 会社概要

## 2 成長領域の拡大

## 3 社会課題解決に向けた中長期の注力テーマ

## 4 株主還元・ご案内

# エア・ウォーターの歴史

歴史も文化も異なるほくさん（北海道）、大同酸素（大阪）、共同酸素（和歌山）の3社が2度の合併を経て、2000年にエア・ウォーターが発足しました。

前身のほくさん創業から約100年、高度経済成長など日本の産業の発展に寄り添い、成長してきました。



ほくさん **1929**



大同酸素 **1933**

**1962**  
共同酸素

産業ガス / ケミカル



**1993**

大同ほくさん株式会社

**2000**

エア・ウォーター株式会社発足

大同ほくさんと共同酸素が合併



(2024年3月31日時点)

社名	エア・ウォーター株式会社
上場取引所/ 証券コード	東証プライム・札証 (4088)
創業	1929年
総資産 (連結)	1兆2,226億円
連結会社数	183社
従業員数 (連結)	20,348名
発行済株式総数	229,755,057株
単元株式数	100株
売上収益	1兆49億円
社債格付	AA- (JCR)

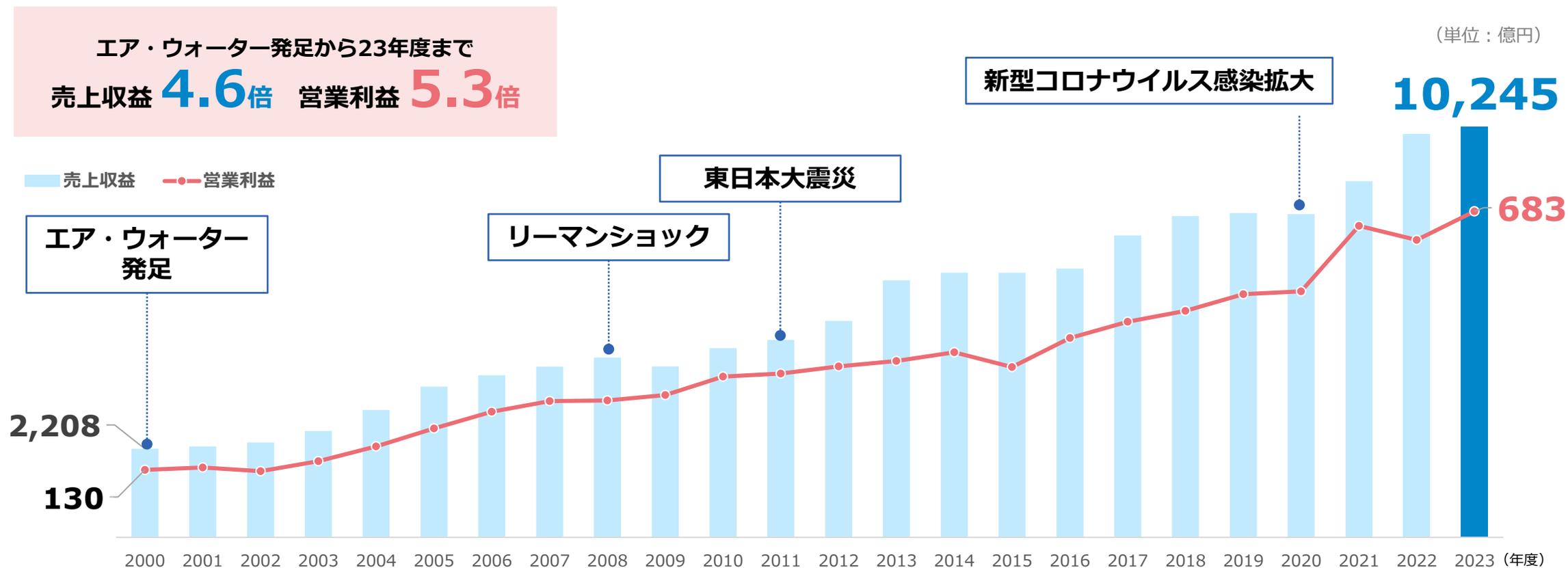
## 経営理念

創業者精神を持って  
空気、水、そして地球にかかわる  
事業の創造と発展に、英知を結集する

## パーパス

地球の恵みを、社会の望みに。

エアウォーター発足以来、厳しい事業環境の中でも成長を続け、  
2022年度には売上収益 1 兆円を達成いたしました。



※利益は、2018年度までは日本基準における「経常利益」、2019年度以降はIFRS基準における「営業利益」を表示

# 暮らしや産業を支える広範囲な事業領域

多様な事業を展開することで経済環境に左右されず、安定して継続的な成長を実現する事業ポートフォリオを構築してきました。

## アグリ&フーズ



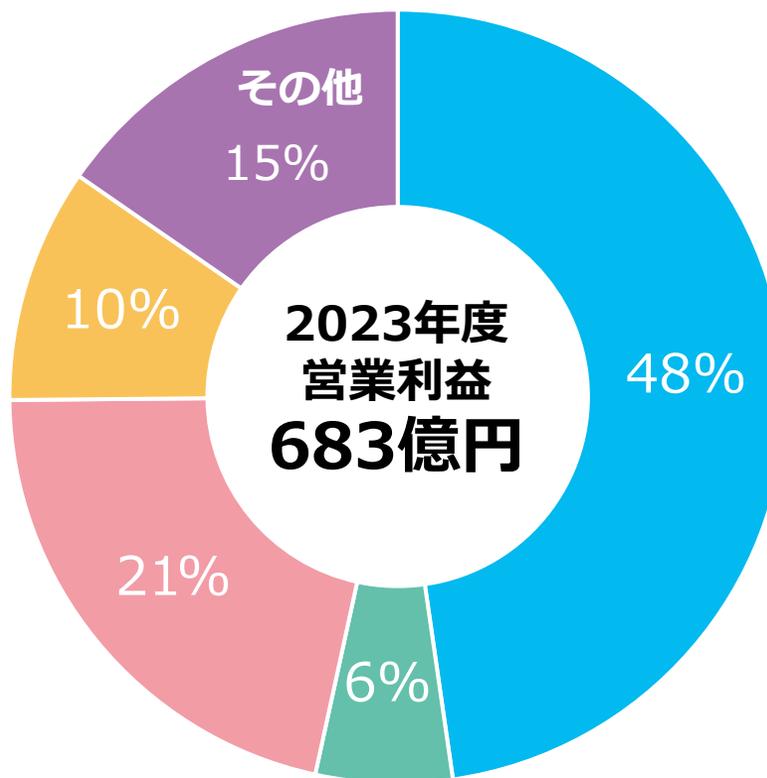
## ヘルス&セーフティー



## デジタル&インダストリー



## エネルギーソリューション



※セグメント別利益構成比は調整額▲21億円を除いて表示

空気と同じで目には見えないけど、身近で欠かせない存在の「産業ガス」



製造業で原料や中間材、あるいは品質向上、省エネや製造プロセスの安全のため、幅広い用途に使われるガスの総称

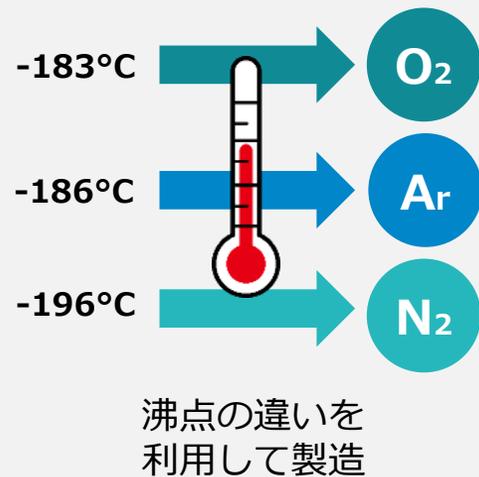
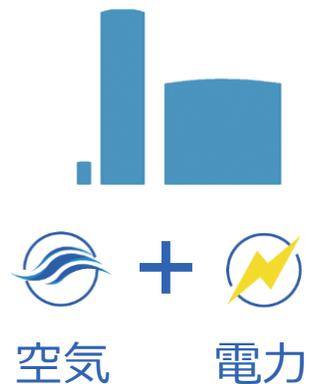
## ガス製造

## 供給～消費

消費量

大

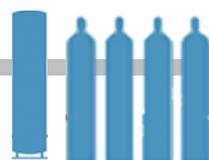
小



タンクローリー



充填所



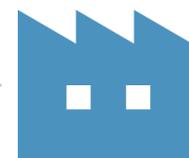
ガスボンベ

トラック



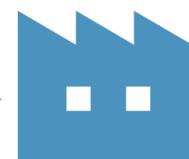
### オンサイト供給

直接パイプをつなぎ、工場にガスを送る。



### ローリー供給

タンクローリーで工場にガスを運ぶ。



### シリンダー供給

ガスボンベにガスを充填して運ぶ。



「産業ガス」は用途が多岐にわたり、特定業種の好不況に左右されません。



酸素ガス O<sub>2</sub>  
窒素ガス N<sub>2</sub>  
アルゴンガス Ar

鉄鋼



酸素ガス O<sub>2</sub>  
窒素ガス N<sub>2</sub>

化学・素材



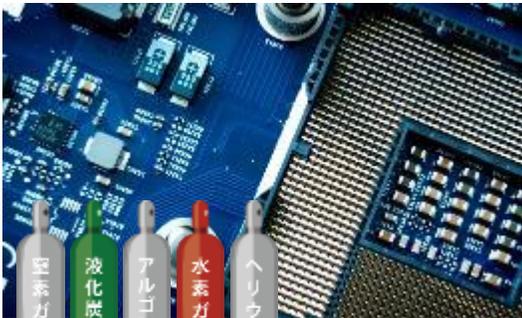
液化炭酸ガス CO<sub>2</sub>  
アルゴンガス Ar

自動車



液化炭酸ガス CO<sub>2</sub>  
アルゴンガス Ar

造船



窒素ガス N<sub>2</sub>  
液化炭酸ガス CO<sub>2</sub>  
アルゴンガス Ar  
水素ガス H<sub>2</sub>  
ヘリウム He

半導体



窒素ガス N<sub>2</sub>  
液化炭酸ガス CO<sub>2</sub>

食品



窒素ガス N<sub>2</sub>  
液化炭酸ガス CO<sub>2</sub>

飲料



酸素ガス O<sub>2</sub>  
液化炭酸ガス CO<sub>2</sub>

医療

## エネルギーソリューション



LPガス

## ヘルス&セーフティー



医療設備・機器

## アグリ&フーズ



飲料

## その他



物流



LNG関連（燃料転換）



医療ガス



農産・加工



塩

30%



酸素ガス

23%



窒素ガス

34%



アルゴンガス

47%



No.1

ドライアイス

37%



No.1

医療用酸素

45%



No.1

医療用ガス配管工事

89%



No.1

空気呼吸器

41%



No.1

業務用塩

1 会社概要

**2 成長領域の拡大**

3 社会課題解決に向けた中長期の注力テーマ

4 株主還元・ご案内

## Purpose

地球の恵みを、社会の望みに。



# 3つの成長投資分野

## 分野 1

海外事業の拡大（インド）

## 分野 3

デジタル・半導体関連事業の  
拡大

## 分野 2

海外事業の拡大（北米）

# 海外事業の拡大（インド）

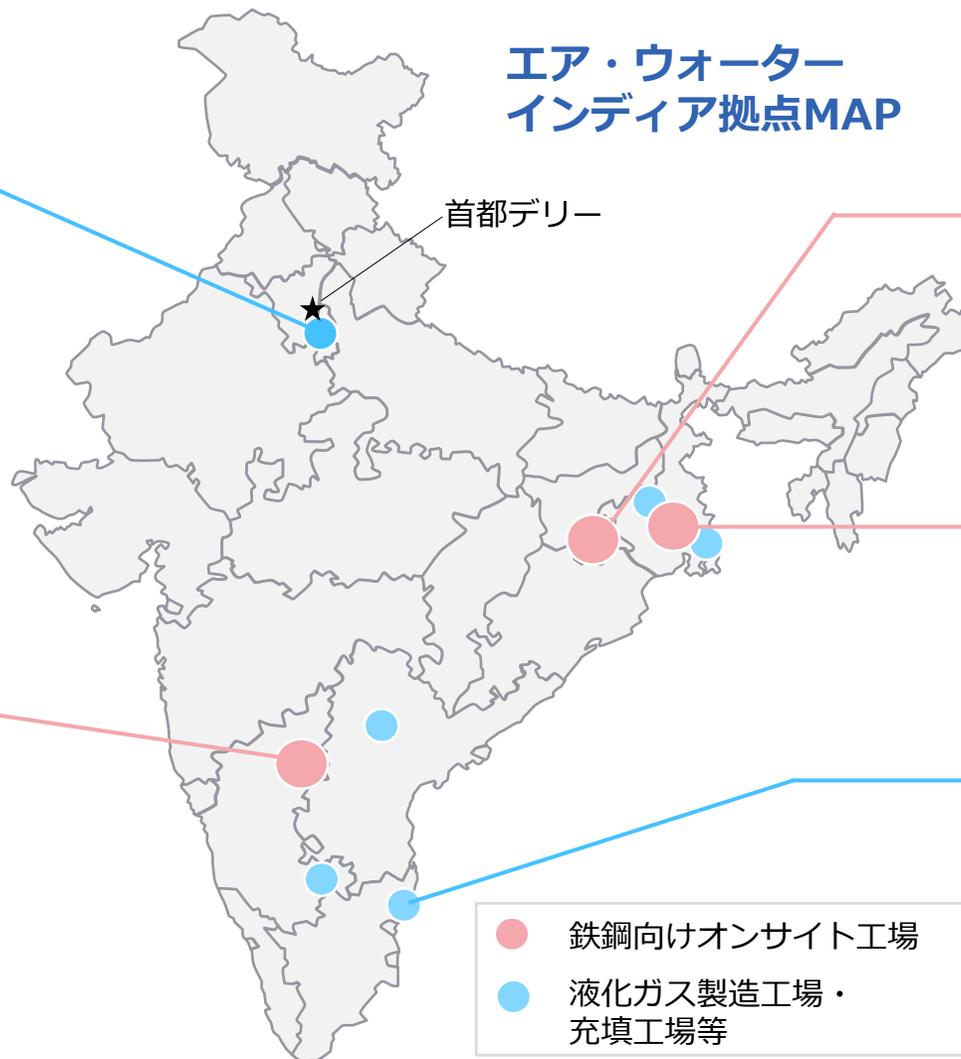
「製造・供給のインフラネットワーク構築」と「鉄鋼向けオンサイトガス供給の新規獲得」を両輪で推進



ファリダバード充填工場（2024年4月稼働）



ベッラーリ工場（JSW Steel向け）



ジャムシェドプル工場（Tata Steel向け）

**NEW**  
ドゥルガプル工場（SAIL向け・建設中）



**NEW**  
チェンナイ工場（建設中）

## 「産業ガス供給事業の拡充」「低温機器技術の強化」をベースに、「カーボンニュートラル事業」を育成



■ガス拡販機能強化  
【ニューヨーク州】  
American Gas Products



■FCモビリティ向け水素供給システム  
【カリフォルニア州】  
First Element Fuel

# デジタル・半導体関連事業の拡大

ガス・化学品・材料

機器・エンジニアリング

サービス

半導体工場

バルクガス

薬品・材料

特殊ケミカル / 特殊ガス

特殊ガス / 特殊ケミカル  
/ スラリー供給装置

高純度ガス配管工事  
消火設備

ガス精製装置  
排ガス処理装置

材料マネジメントサービス

資源リサイクル

物流

高出力UPS

エア・ウォーターの  
総合提案

AWの特徴ある技術・製品・インフラによって半導体製造をトータルにサポート顧客の課題解決、他社との差別化

1 会社概要

2 成長領域の拡大

**3 社会課題解決に向けた中長期の注力テーマ**

4 株主還元・ご案内

# カーボンニュートラル(液化バイオメタン・水素)

家畜ふん尿から発生するバイオガスを、LNGの代替燃料となる液化バイオメタン（LBM）や水素に加工し、域内で消費する地産地消のエネルギーモデル構築に取り組んでいます。



詳細は当社  
Webサイトで  
も紹介

## 液化バイオメタン製造

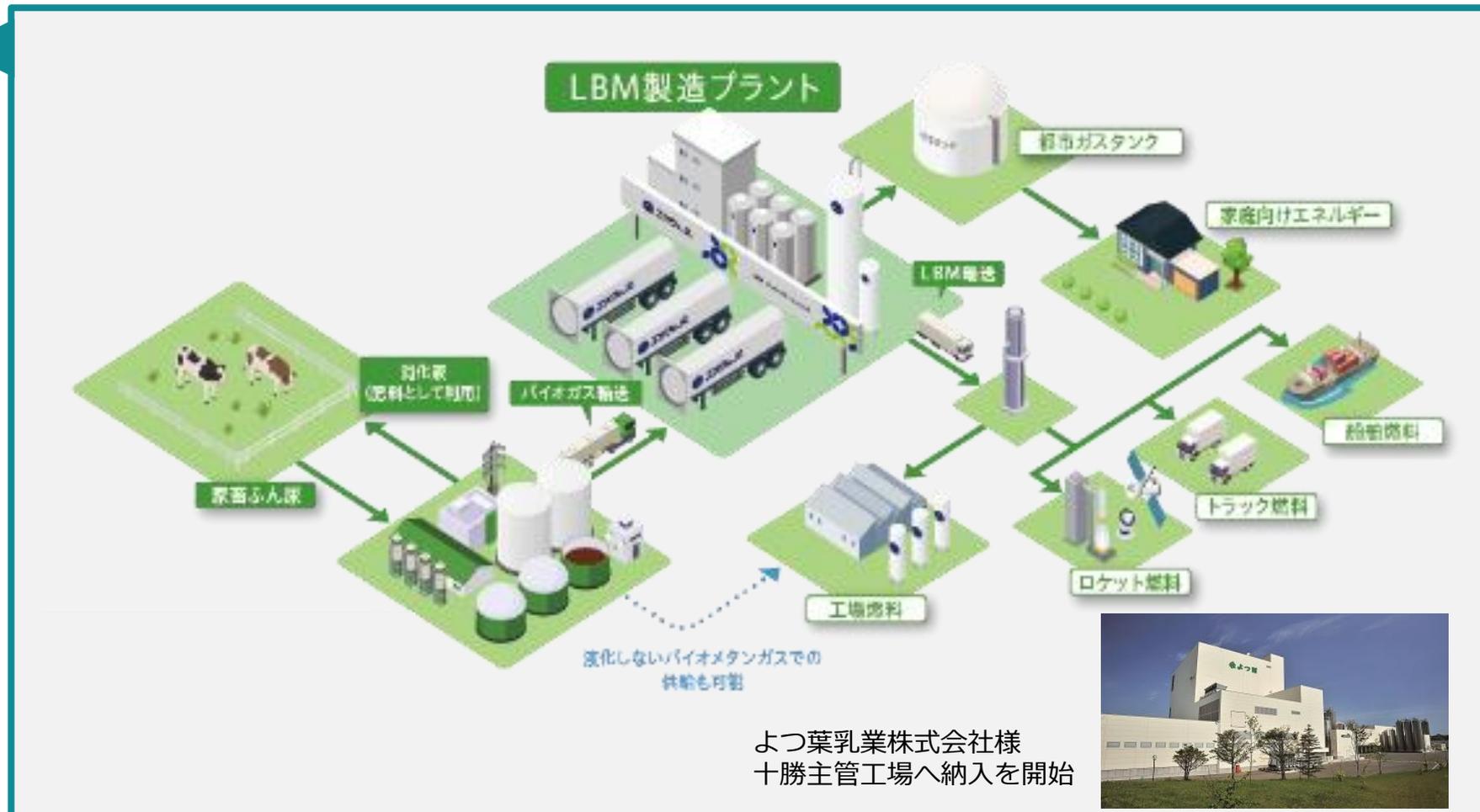


液化バイオメタン製造プラント  
(北海道帯広市)

## 水素製造



しかおい水素ファーム  
(北海道河東郡鹿追町)



よつ葉乳業株式会社様  
十勝主管工場へ納入を開始

## 取組み例 1：農業従事者のサポート



収穫代行による  
作業負担の軽減



スマート農業による  
生産効率化

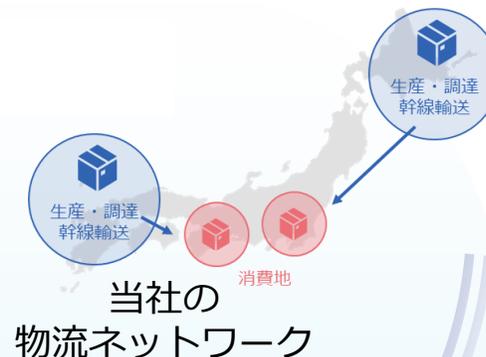
## 取組み例 2：フレッシュロジスティクスの開発



予冷+容器+ガス



産業ガスを活用した  
鮮度保持技術



4社協業にて調達・加工・販売・物流機能の相互活用を強化し、  
持続可能な農業モデルの構築に向けた取組みを加速していきます。



農業の生産性向上

食品ロス低減

# 食料自給率の向上

## 地球の恵みを、社会の望みに。

エア・ウォーターグループは、1929年の創業以来、社名に冠した空気や水などのさまざまな地球の恵みを、人々の暮らしや産業にとって「なくてはならないもの」へと進化させ、社会に安定的に提供し続けています。

世界中の人々が未来に向かって、より明るく豊かに生きていくために、私たちは、空気のように、水のように、もっと“なくてはならない”存在へ。

今後も人と地域に寄り添い、暮らしや産業に不可欠な価値ある製品やサービス、ソリューションを提供していくことで、社会の望みに応えていきます。

1 会社概要

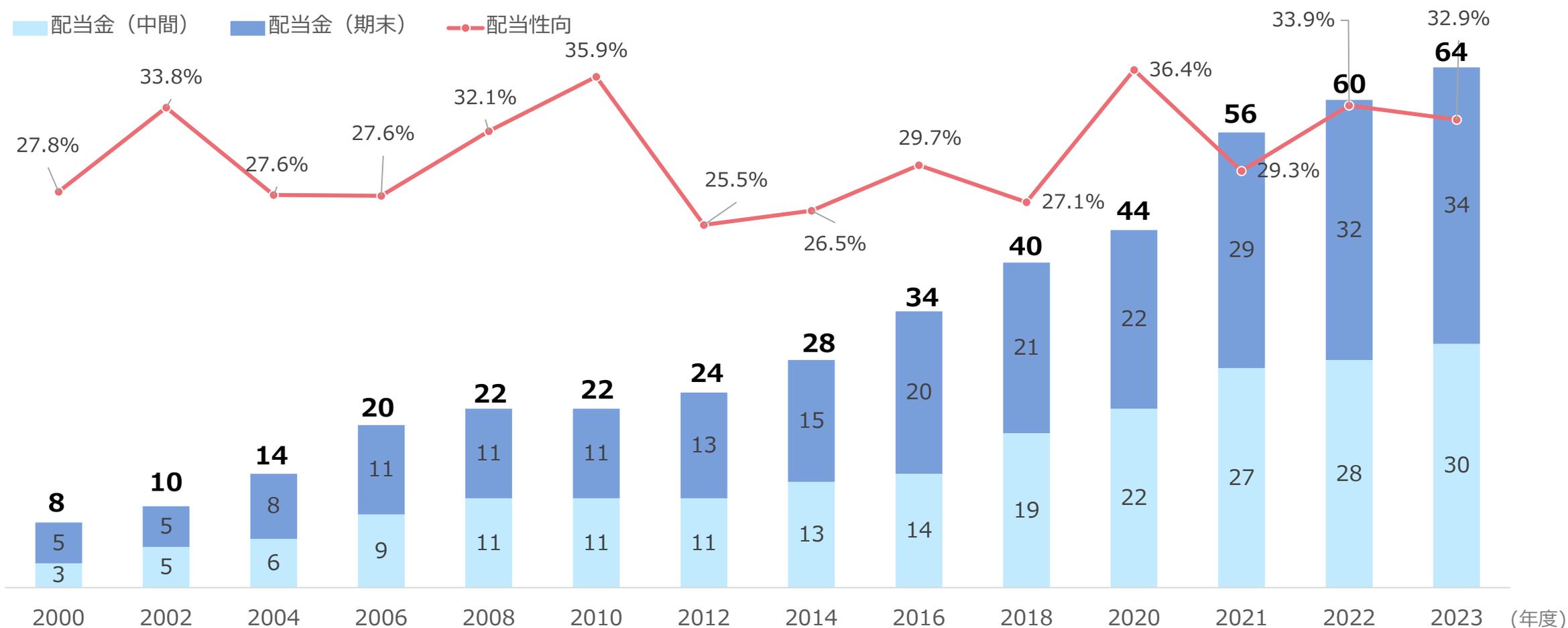
2 成長領域の拡大

3 社会課題解決に向けた中長期の注力テーマ

**4 株主還元・ご案内**

## 株主還元—安定配当実績

配当性向は30%を基準とし、業績に見合った安定的な配当を行います。  
2000年の発足以来、減配はありません。



**100株以上1,000株未満**



**フルーツバーセット**  
(ゴールドパック(株))

**1,000株以上優待製品例**



**果物・野菜ジュース詰め合わせ**  
(ゴールドパック(株))



**果物**  
(株九州屋)

**株主優待の内容**

**100株以上1,000株未満**

ゴールドパック(株)フルーツバーセット

**1,000株以上**

保有株数に応じてエア・ウォーター  
オリジナルカタログより選択



**冷凍食品詰め合わせ**  
(エア・ウォーターアグリ&フーズ(株))



**ハム・ベーコンセット**  
(エア・ウォーターアグリ&フーズ(株))

## 本日のポイント（再掲）

### 安定した事業 ポートフォリオ

特定業種の好況不況に左右されない、  
キャッシュカウ事業・産業ガスを基軸に、  
安定した事業ポートフォリオを構築

### 事業の成長性

海外（インド・北米）、半導体向けへの  
成長投資を強化

### 安定配当

配当性向は30%を基準とし、これまでの業績  
拡大に伴い、安定的な配当を実施



地球の恵みを、社会の望みに。



### お問い合わせ先

エア・ウォーター株式会社  
広報・IR推進室  
メールアドレス：info-h@awi.co.jp

- この資料は、エア・ウォーター株式会社（以下、当社）の経営戦略・計画、将来の方針等の情報提供を目的として当社が作成したものであり、特定の有価証券又は金融商品の購入や売却の勧誘のために作成されたものではありません。当社又はその関係者のいずれも、本資料に記載された内容の正確性、適切性又は完全性について、何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、この資料において、正確な情報を記述するよう万全を期しておりますが、この資料に含まれるあらゆる情報について、その正確性及び完全性を保証するものではありません。よって、ご覧になる方は、この資料に含まれる情報を自らの判断に基づいてご覧いただくものとし、当社は、ご覧になる方が、この資料の内容に依拠したことに基づくいかなる損害についても責任を負わないものとしします。
- この資料に記載されている内容のうち、当社の将来に関する計画や戦略に関する予想や見通しは、現時点で把握できる情報から得られた当社の判断に基づいており、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。従いまして、当社の見解や開示内容から大きくかい離する可能性があることをご留意願います。また、本書において当初設定した目標は、全て実現することを保証しているものではありません。なお、実際の結果等にかかわらず、当社は本書の日付以降において、本書に記述された内容を随時更新する義務を負うものではなく、かかる方針も有していません。